

大林道路と佐藤渡辺

## 社長が現場を 安全パトロール

川社長と石井社長も参加し、安全管理とともに、工事の進捗状況を確認したり写真。

故を無くし、竣工まで無事故・無災害の現場運営をお願いする」と総評し、激励した。

大林道路（東京都千代田区、黒川修治社長）と

大林道路は黒川社長と濱充薫専務、森俊二中部支店長、佐藤渡辺は石井

同工事は中日本高速道路会社東京支社沼津工事事務所が発注。工事の総延長2万6156m。

佐藤渡辺（東京都港区、石井直孝社長）は、共同企業体で施工する神奈川県山北町から静岡県御殿場市までの「新東名高速道路 谷ヶ山トンネルく新御殿場IC間コンクリート舗装版工事」で安全パトロールを行った。黒

内友孝中部支店長らが参加。長井伸芳所長が工事概要を説明し、現場を巡回した。

黒川社長は「管理が大変な現場だ。気象観測アプリや現場チャットアプリ、ミーティングアプリを使用するなど、広い現場ならではの工夫もあった。会社も全面的にバックアップする。竣工まで安全第一で頑張ってもらいたい」、石井社長は「まだまだ長丁場。日々の安全管理と声掛けなどによる風通しの良い環境を構築し、ヒューマンエラー事



建通新聞中部(令和6年2月16日付)